

日本学術会議地域研究委員会 地域研究社会連携分科会  
(第26期・第1回)議事要旨

日時:令和6年1月29日(月) 10:00~12:00

場所:オンライン

出席者:飯島渉、飯塚正人、池田恵子、井上真、梅屋潔、宇山智彦、大串和雄、小川さやか、川島真、久保広正、黒木英充、慶田勝彦、湖中真哉、酒井啓子、關雄二、園田茂人、高見澤磨、武田康裕、中溝和弥、錦田愛子、幡谷則子(書記)、三重野文晴、宮崎恒二、宮本悟、森本泉、山越言、山本博之、横山智、吉村真子(29名)

欠席者:小長谷有紀(1名)

配布資料:

事前実施アンケート(地域研究の社会連携について)のとりまとめ結果

第26期初回につき、設置世話人の宇山委員が冒頭で趣旨説明を行ったのち、各委員が自己紹介を行った。

以下の議題について報告・質疑応答・議論が行われた。

議題:

(1) 役員の決定:

委員長(宇山委員)、副委員長(川島委員)、幹事(梅屋委員・幡谷委員)が選出された。

(2) 前期までの地域研究関連の分科会活動の紹介:

第24期の地域研究基盤強化分科会による提言とそのフォローアップ、第25期の同分科会による学術フォーラムや外部の関係諸機関との話し合いについて、宇山委員長・宮崎会員から説明があった。

(3) 今期の分科会活動の方向性・計画の検討:

アンケート内容を踏まえて、地域研究の社会連携・社会発信のあり方と課題、本分科会としてできることについて種々意見交換し、次回以降の会合の計画を検討した。

(4) その他:

日本学術会議をめぐる現状について、宇山委員長から報告があった。

以上